

議会改革検討委員会日程（第12回）

平成28年12月13日（火）
午後1時 601会議室

1 検討課題の協議

- (1) 特別委員会の設置
- (2) 委員会資料の事前配布の検討
- (3) 委員会への資料提出のあり方
- (4) 常任委員会における重点調査項目の選定
- (5) 会期の見直し

2 その他

「会期の見直し」に関する各会派の見解の要旨

平成28年12月13日現在

各 会 派 の 意 見	
自 民 党	<p>・3会期制の導入については、日程調整や、運営についても慎重に検討しなければならないという観点から、もう少しいろいろな角度からメリットとデメリットについて確認・検証していく必要があるため、時間をかけて検討していきたいと考える。</p>
公 明 党	<p>・突発的な自然災害が発生した場合の対応や、地方自治法第179条に基づく市長の専決処分の対応等を考慮すると、まずは9月議会と12月議会を一体にした形での3会期制の導入を進めていきたいという意見である。会期中の市外・海外における宿泊を伴う視察等についても、適切にルール化を進めていくことで対応が可能であると考えている。</p>
民 進 み ら い	<p>・会期を見直すことにより、行政側からの情報提供等についても適宜議会で取り上げることができるため、より議論が深まるのではないかとと思われる。もともとは通年議会の導入を進めたいと考えていたが、ハードルが高いのであれば、3会期制の導入から試行的に実施し、問題が発生した際には元の4会期制に戻すなど、柔軟に対応していけばよいのではないかと考える。</p>
共 産 党	<p>・3会期制の導入について、9月議会を12月議会をつなげることのメリットとデメリットをさらに精査し、検証していく必要があると考えるため、時間をかけて検討していきたいと考える。</p>

【現状】

定例議会（平成27年）

	開会日	閉会日	日数
3月	2月13日	3月18日	34
6月（臨時）	5月25日	5月26日	2
6月	6月15日	7月8日	24
9月	9月1日	10月14日	44
12月	11月26日	12月21日	26
			130

. . . A

閉会中審査（平成27年）

	日数		
総務	20		
市民（文教）	16		
健康福祉	15		
まちづくり	20		
環境	13		
計	84	平均	16.8

. . . B

A + B =	146.8
1年365日に占める割合→	40%

（参考）

神奈川県議会（3期制）の開会日数（平成27年）	195
1年365日に占める割合→	53%

【提案】

定例議会（平成27年）

	開会日	閉会日	日数
3月	2月13日	3月18日	34
6月（臨時）	5月25日	5月26日	2
6月	6月15日	7月8日	24
9月	9月1日	10月14日	44
12月	11月26日	12月21日	26
			130

. . . ①

閉会中審査（平成27年）

	日数		
総務	20		
市民（文教）	16		
健康福祉	15		
まちづくり	20		
環境	13		
計	84	平均	16.8

. . . ②

①+②=	146.8	. . . ③
1年365日に占める割合→	40%	

提案

9月定例会と12月定例会の間では、ほぼ全議員が1～2回（場合によっては3回）の視察活動を行っているので、このことを考慮して9月定例会と12月定例会をつないで「3期制」とする

9月定例会と12月定例会をつないだ場合に増える日数

10月14日	～	11月26日	42	. . . ④
--------	---	--------	----	---------

（42日＝6週間で、このうち3～4週間は視察等活動期間となる）

③+④=	188.8	
1年365日に占める割合→	52%	

（参考）

神奈川県議会（3期制）の開会日数（平成27年）	195	
1年365日に占める割合→	53%	